

経営比較分析表（令和6年度決算）

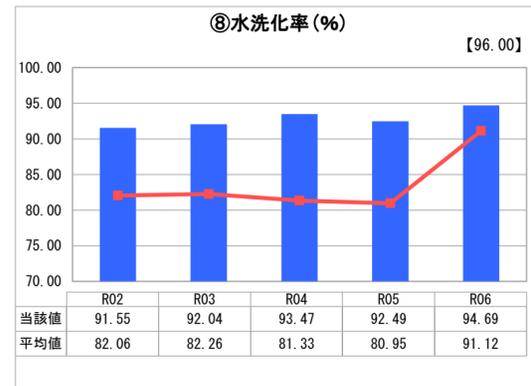
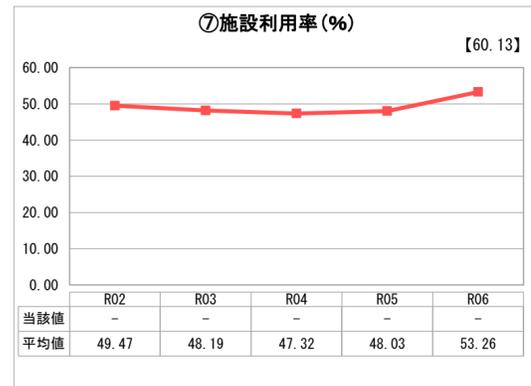
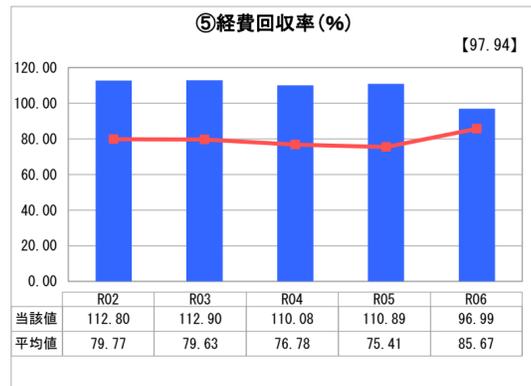
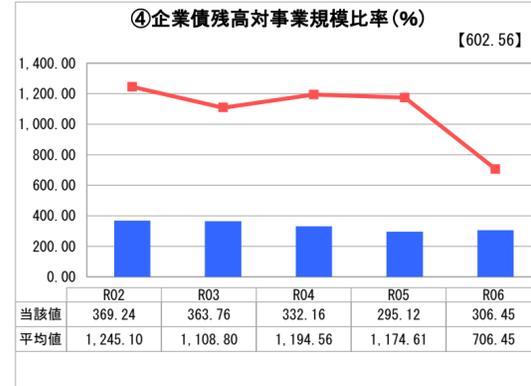
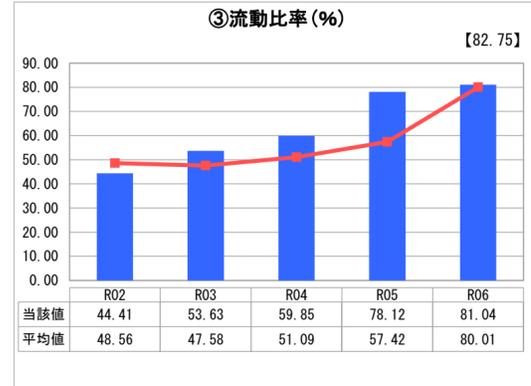
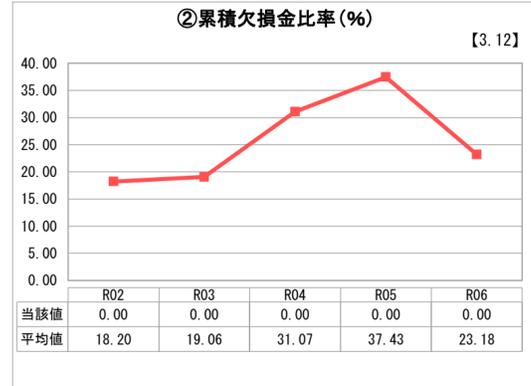
兵庫県 西脇市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	71.60	63.19	95.74	3,630

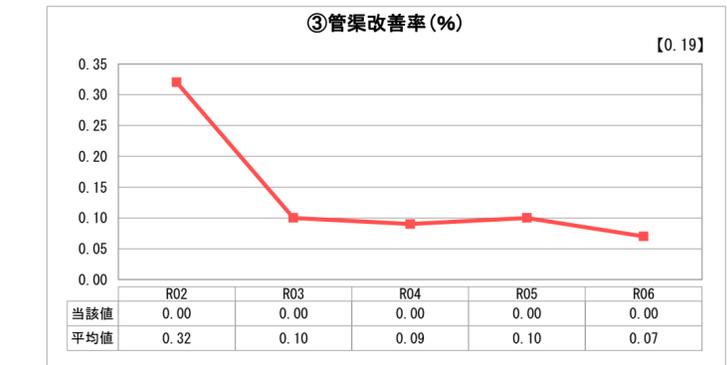
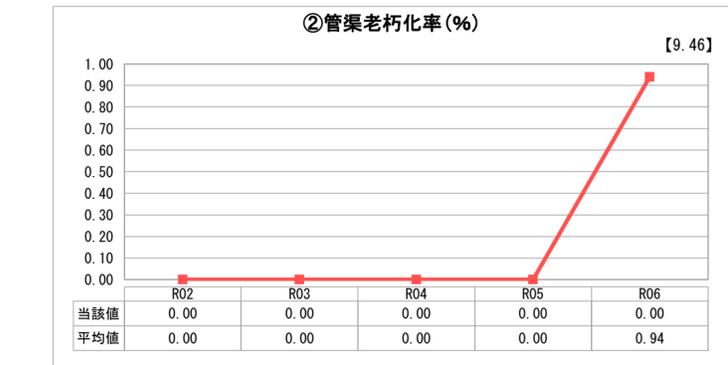
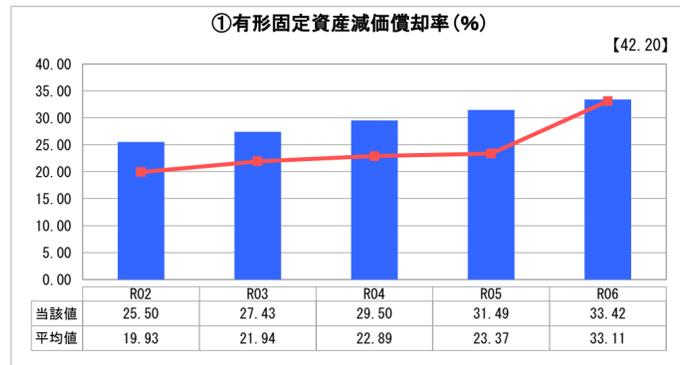
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
37,688	132.44	284.57
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
23,664	11.03	2,145.42

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は、100%を上回っていますが、全国平均及び類似団体平均よりも低い値となっています。安定した経営を維持するために更なる費用削減が必要です。
 ② 累積欠損金は発生していません。
 ③ 流動比率は、現金残高の増加により良好傾向にあり、類似団体平均を上回っています。
 ④ 企業債残高対事業規模比率は、企業債の借入額よりも償還額が多かったため、全国平均及び類似団体平均より低くなっています。
 ⑤ 経費回収率は、95%以上で推移しており、類似団体平均を上回っています。
 ⑥ 汚水処理原価は、全国平均より高く、更なる維持管理費用の削減が必要です。
 ⑦ 施設利用率は、流域下水道に接続しているため、表示がありません。
 ⑧ 水洗化率は、未接続世帯を訪問し水洗化啓発に努めた結果、上昇しています。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率は年々上昇し、全国平均及び類似団体平均より高くなっています。
 ②③ 法定耐用年数を超えた管渠はありませんので、管渠老朽化率及び管渠改善率は0です。

全体総括

公共下水道事業は、旧西脇市区域の市街化区域を中心とした集落を対象に、加古川上流区域下水道として整備され、平成6年6月6日に供用開始し、下水道普及率はほぼ100%となっています。しかし、人口減少や節水意識の向上などにより、使用料収入が減少傾向にある一方で、流域下水道施設建設負担金や維持管理負担金は増加しています。使用料収入の増収につながる水洗化率の向上を図るとともに、令和4年3月に改定した「下水道事業経営戦略」に基づき、維持管理費の更なる削減に努め、経営基盤を強化していきたいと考えています。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。